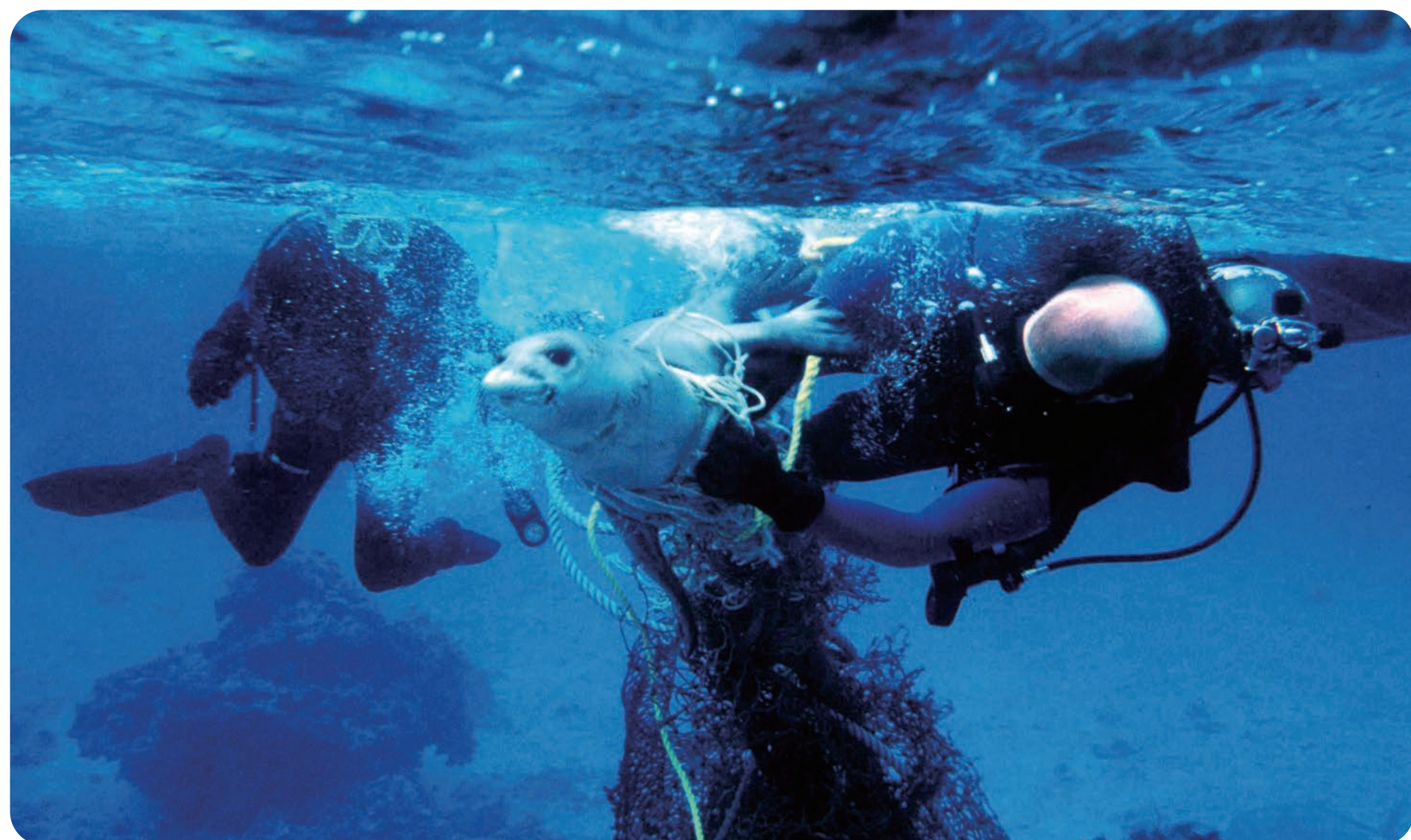


海を汚し生物を傷つけるプラスチックごみ

海洋プラスチックごみは、海を汚すと同時に生物を傷つける原因となります。



さらに、海洋プラスチックごみは、太陽の光や波によって小さくなり5ミリメートル以下のマイクロプラスチックになります。



ボロボロになったペットボトル



砂浜で見つかった小さなプラスチック



マイクロプラスチック は、魚などが、えさとまちがえて食べてしまい、その魚を私たち人間が食べてしまうこともあります。また、マイクロプラスチックは、非常に小さいので回収することがより難しく、海にたまっていくため世界的な問題になっています。